

## 十島枯下橋渡り初め式



7月4日、十島地区にある枯下橋の渡り初め式が町長をはじめ井出・十島の地元区長、工事関係者が参加し行われました。

### 10月28日投票日です

7月19日、南部町選舉管理委員会は任期満了に伴う南部町議會議員一般選挙の日程を次のとおり決定しました。

◇告示日

10月23日(火)

開通のテープカット後参加者全員で新しい橋の渡り初めが行われました。

7月5日から7月13日にかけて各区要望箇所の巡回が町長と関係課で行われました。区長から出された要望書に基づき緊急性が高いもの、早急に改善しなければならない事案などを中心に巡回し、結果について各区長に回答されました。

急速が高いもの、早急に改善しなければならない事案などを中心に巡回し、結果について各区長に回答されました。



## 区要望活動巡回

## 富士川流域河川一斉清掃



7月11日、富士川河川公園周辺において河川一斉清掃が行われました。この河川一斉清掃は、7月の河川愛護月間にあわせ毎年各地で実施されているものです。

当団体は、南部町建設安全協議会など6団体1115名が草の刈払いや「三拾い」など周辺の美化整備を行いました。川は私たちの身近にあって欠くことができない自然の一つです。皆さんのが協力して常に川をきれいにするよう心掛けましょう。

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

## 山梨県地震防災訓練打合せ会



7月18日、活性化センターで第1回山梨県地震防災訓練打合せ会が県・参加関係機関・町の担当者などが集まり開催されました。

山梨県地震防災訓練は平成7年度から行われてあり県・市町村・防災関係機関・自主防災組織の緊密な連携・速やかな災害応急対策・防災意識の高揚を図ることを目的としています。本年は南部町で10月14日にアルカディア南部総合公園施設を主会場に開催が予定されています。今後、詳細が分かり次第、町民の皆様にはご案内いたしますので是非ご参加ください。

## 水難救助合同訓練

7月30日、旧南部橋北側富士川河川

敷で富士川流域水難事故防止対策協議会や警察・消防などが合同で水難救助の訓練を実施しました。

ゴムボートを使った溺水者の救助訓練・中州に取り残された人を救命索銃で浮き輪を発射して救出する訓練・災害活動車で悪路を走行しての捜索訓練・

県警ヘリ「はやて」による救助訓練など、事故が発生してしまった際の迅速な救助体制が確認されました。



夏は川や海など水に接する機会が多く、水難事故が発生しやすい時期となります。事故を未然に防ぐためにも、

水辺で遊び際は注意して頂くようお願

いいたします。



## 第29回優良造成共進会

7月24日、南部町森林組合で第39回

富士川林業定期総会・第29回優良林造成共進会が開催されました。

この中で、富士川優良林造成共進会の入賞者授賞式が開催され、南部町では次の方が受賞されました。

**最優秀**（山梨県知事賞）

はめでとございました。

**優 良**（山梨県林業改良普及協会長賞）  
若 林 達 子

**優 良**（峡南地区林業振興協会長賞）  
渡 辺 正 次

**優 良**（南部町長賞）  
渡 辺 潤

**優 良**（佐野忠志）

**奨励賞**（富士川林業振興会長賞）  
渡 辺 純



## 地籍調査推進委員会嘱咐状交付式

7月27日、地籍調査推進委員会嘱咐状交付式が農村環境改善センター大ホールで行われました。

町長より19名の皆さんに嘱咐状が手渡され、平成24年7月27日から平成25年2月28日までの任期で委嘱されました。

本年度は万沢地区（御屋敷・横マクリの一部・北原・河内戸・六本松・下谷戸・扇田・土井下・本田・中尾の一部・播磨の一部）が地籍調査予定地区となっています。

渡辺正次 本年も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

本年度は万沢地区（御屋敷・横マクリの一部・北原・河内戸・六本松・下谷戸・扇田・土井下・本田・中尾の一部・播磨の一部）が地籍調査予定地区となっています。

本年も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 出前講座 『食品の放射性物質検査』

7月17日、ぴゆあ峡南研修室で、出前講座『食品中の放射性物質検査』が

山梨県衛生環境研究所の小林浩さんを講師に招き開催されました。

南部町消費生活研究会のみなさんが講座に参加し、放射性物質とはどんなものか、平成24年4月から適用された食品中の放射性物質の基準値についてなどについて講演が行われ、参加した皆さん真剣に聞き入っていました。

## 図書館 七夕まつり



7月7日ぐらぐらの会によるお話し会が開催されました。

当団は、七夕の由来や星座についてのお話しを聞いたり、ブラックシアター「ありひめ、ひこぼし」大型絵本「あまえつまそそうだな」などたくさんのお話に耳を傾けました。

また、最後はなんざくに願い事を書きみんなで七夕の飾りつけを楽しみました。



7月21日、島山さち子（旧姓内東京藝術大学・同大学院を修了し、国際オーケストラで活躍している若きコンサートは、ブライムス、ショパン・リスト、ベートーヴェン、そしてシューマンの曲目から構成され、チエロシンとピアノ二重奏、ピアノソロ、弦楽四重奏や演奏者全員でのピアノ五重奏が演奏されました。曲が演奏されました。5人の醸し出すハーモニーがホールいっぱいに響き渡り、観客にはまさに『真夏の夜の調べ』に心安らいだ一夜となりました。

## 畠山たちアートカード ～真夏の夜の調べ～

## こんにちは！ 地域包括支援センターです

### 家族介護者の集いから

南部町なんぶ居宅介護支援事業所

私たち「なんぶ居宅介護支援事業所」は、南部町アルファーセンター内にあり、皆さんのが在宅生活をお手伝いするケアマネジャーの仕事をするとともに、社会福祉協議会の仕事をもっています。

「家族介護者の集い」は私たちの担当で、毎年、介護保険認定者の要介護3以上、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の方を、自宅で一定期間介護している方々の慰労と交流を目的に、日帰り旅行を行っています。対象となる方は、100人以上いますが、参加してくださる方は、20人ちょっと。一度来ると、次もまた参加してくださる方がほとんどです。今年は、クラフトパークで切り絵展を鑑賞し、下部温泉に行つてきました。車中は皆さんの日々の話に花が咲きました。食事をし、介護者の有志の方による「銭太鼓」の披露に感心し、その後はカラオケ大会。皆さん歌を歌ったり、聞いたり、自由に入浴をされ、ホテルで過ごした4時間はあっという間に過ぎてしまいました。「楽しかった。次は泊まりたい」という声も聞かれました。「楽しい」と感じるのは、やはりお互い、毎日苦労をして家で介護をしている人同士、心が通じ合うからだと思います。男性の介護者も年々増えています。いろいろな悩みを抱えていると思いますが、同じ立場の人と話をすることで、ヒントをもらったり、気持ちが楽になると思います。「家族介護者の集い」がそういういた場になれるように、次回はもっと多くの方に参加していただけたらと願っています。

